

安全データシート

ページ: 1/10

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 16. 08. 2024

製品: Luwax® A Powder / ルワックス A パウダー

バージョン: 9.1

(30043686/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 14.10.2025

1. 化学品及び会社情報

品名:

Luwax® A Powder

ルワックス A パウダー

用途: 化学工業用ワックス

推奨用途: 化学品

供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASF ジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

0V0L 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

Eメールアドレス: Japan-SDS-Info@basf.com

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】:

本製品は、GHS分類基準に該当しない。

【GHSラベル要素】:

本製品は、GHS基準により有害性警告表示を必要としない。

GHS分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性:
本品は、条件によっては粉塵爆発を起こす可能性がある。

本製品は、PBT (難分解性/生体蓄積性/毒性) の基準、もしくはvPvB (高難分解性/高生体蓄積性を有する物質) の基準を満たす物質を含有していない。

3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 単一製品

ポリエチレン

CAS番号: 9002-88-4

化審法: (6)-1

労働安全衛生法: (6)-1

4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:
汚れた衣服は取り替える。

[吸入した場合]:
安静にし、新鮮な空気のある場所に移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:
石鹸と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:
直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:
口をすすぎ、そして200-300mlの水を飲む。

[医師に対する特別な注意事項]:
症状: 情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。
(他の) 症状や影響については現時点で知られていない。
処置: 症状に応じて処置 (洗浄・機能回復) を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

粉末, 泡

[使ってはならない消火剤]:

二酸化炭素

[追加情報]:

粉塵爆発の危険性があるため、粉塵を発生させない。

[火災時の特有の危険有害性]:

有害な蒸気

フューム/霧の発生 火災の場合、前述の物質/物質グループが放出される可能性がある。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器を着用すること。

[追加情報]:

燃焼物および火災条件により危険度が変わる。汚染された消火用水は、法令に従い処分すること。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置]:

粉塵を発生させない。保護具を着用する。

[環境に対する注意事項]:

容器に汚染水/消火用水を取り集める。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

少量の場合: 適切な器具を用い回収し、廃棄すること。

大量の場合: 粉塵結合剤で回収し、廃棄すること。

粉塵を発生させないこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

換気装置なしに大量に取り扱う場合は呼吸保護具を着用する。

安全取扱注意事項:

粉塵を発生させない。静電気放電に対する予防措置を講ずること。

[保管]

適切な包装容器材料: 低密度ポリエチレン (LDPE), ステンレス鋼 1.4301, ステンレス鋼 1.4401, ガラス, 紙, 高密度ポリエチレン (HDPE)

保管条件に関する追加情報: 容器は密閉して、乾燥した涼しい場所に保管する。

次の温度以下にならないように保護すること: -20 ° C

次の温度以上にならないように保護すること: 50 ° C

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

ポリエチレン, 9002-88-4;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 8 mg/m³ (日本産業衛生学会 許容濃度), 総粉塵

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 2 mg/m³ (日本産業衛生学会 許容濃度), 吸入性粉塵

一般的な粉塵許容濃度を保つこと。

呼吸域粉塵 (他に規定のない限り)

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 3 mg/m³ (ACGIHTLV), 吸入性粒子

吸入性粉塵 (他に規定のない限り)

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 10 mg/m³ (ACGIHTLV), 吸入可能粒子

【保護具】

[呼吸用保護具]:

高濃度に対して、または長時間有効な適切な呼吸保護具: 呼吸保護具 (もし粉塵が発生した場合) 固体および液体微粒子に対して中性能粒子フィルター (例: EN 143または149、タイプP2またはFFP2)

[手の保護具]:

耐化学薬品保護手袋

(標準化されたもの。 例としてJIS)

[眼の保護具]:

側面遮蔽板付き保護メガネ

[皮膚及び身体の保護具]:

意図した目的のための使用と一般的に受け入れられた労働安全衛生の規則を満足すれば、保護具は必要ない。

[一般的な安全及び衛生対策]:

労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。 上下一体型作業衣の着用が望ましい。 作業場では飲食や喫煙をしない。 労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態:	粉末
色:	白色
臭い:	製品固有のもの
pH:	適用せず
融点範囲:	101 – 109 ° C
凝固点:	94 – 100 ° C
沸点:	測定されていない。
引火点:	225 ° C
可燃性 (固体/ガス):	ほとんど可燃性でない
自然発火温度:	390 ° C
熱分解:	SDSに表記されている指示に従い使用すれば分解なし。
自己発火性:	自己発火性なし。
自己発熱性:	自己発熱性物質ではない。
最小発火エネルギー:	> 30 – < 100 mJ
	誘導性: 1 mH
爆発危険有害事項:	爆発性なし。
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。
蒸気圧:	試験は、科学的に正当化されていない。
密度:	0.91 – 0.93 g/cm ³ (23 ° C)
嵩密度:	400 – 450 kg/m ³
水に対する溶解性:	不溶
溶解度 (定性的) 溶媒:	無極性溶媒 可溶
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow) :	適用せず
動粘性率:	950 – 1,550 mm ² /s (120 ° C)

(DIN 51562)

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

粉塵を発生させない。粉塵の堆積を防ぐこと。あらゆる着火源（熱、スパーク、裸火など）を近づけない。静電気防止措置をとる。

熱分解:

SDSに表記されている指示に従い使用すれば分解なし。

[混触危険物質]:

強酸, 強塩基, 強酸化剤

金属の腐食:

金属に対する腐食性なし。

[危険有害な分解生成物]:

通常の手扱い条件下で危険反応なし。

[危険分解物]:

通常の手扱い条件下で危険分解物なし。

化学安定性:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

反応性:

指示通りの貯蔵と手扱い条件下では有害な反応は起こさない。

11. 有害性情報

ばく露経路

急性経口毒性

実験または計算によるデータ:

ATE (経口): > 2,000 mg/kg

急性毒性の評価

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

症状

情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。

(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

刺激性

刺激性作用の評価:

眼及び皮膚に対して刺激性なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

成分に基づき、皮膚刺激性の可能性の疑いはない。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

成分に基づき、変異原性効果の疑いはない。

発がん性

発がん性の評価:

成分に基づき、人に於いての発癌効果の疑いはない。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

成分に基づき、生殖毒性効果の疑いはない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用できる情報に基づく、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

誤えん有害性

予測される吸入危険性はない。

その他該当する毒性情報

本品は未試験である。毒性に関する記述は、類似の組成をもつ製品に基づくものである。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。

現在の知見に基づく、環境に悪影響を与えないと考えられる。

移動性

環境区分間の輸送評価:

水面から大気中に揮発しない。

固形土壌相への吸着が可能である。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価（水中環境）:

容易に生分解性されない（OECD基準による）

本品は容易には水に溶けないので、廃水処理施設で機械的方法により分離できる。

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

生体蓄積性はないと考えられる。

[追加情報]

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。本品は未試験である。環境毒性に関する記述は、類似の組成をもつ製品に基づくものである。

13. 廃棄上の注意

国内の法令に従い廃棄するか焼却すること。

[汚染された容器]:

汚染されていない容器は再利用できる。

汚染された容器は製品と同様に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

国連番号もしくはID番号
品名（国連輸送名）:
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:
容器等級:
環境有害性:
使用者への特別注意事項

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない
非該当
非該当
非該当
非該当
非該当
知見なし

海上輸送

IMDG

輸送規則では危険有害性物質に分類されてい

Sea transport

IMDG

Not classified as a dangerous good under

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 16. 08. 2024

製品: Luwax® A Powder / ルワックス A パウダー

バージョン: 9.1

(30043686/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 14.10.2025

ない		transport regulations	
国連番号もしくはID番号:	非該当	UN number or ID number:	Not applicable
品名 (国連輸送名):	非該当	UN proper shipping name:	Not applicable
国連分類 (輸送における危険有害性クラス):	非該当	Transport hazard class(es):	Not applicable
容器等級:	非該当	Packing group:	Not applicable
環境有害性:	非該当	Environmental hazards:	Not applicable
	海洋汚染物質: 非該当		Marine pollutant: no
使用者への特別注意事項	知見なし	Special precautions for user	None known

航空輸送		Air transport	
IATA/ICAO		IATA/ICAO	
輸送規則では危険有害性物質に分類されていない		Not classified as a dangerous good under transport regulations	
国連番号もしくはID番号:	非該当	UN number or ID number:	Not applicable
品名 (国連輸送名):	非該当	UN proper shipping name:	Not applicable
国連分類 (輸送における危険有害性クラス):	非該当	Transport hazard class(es):	Not applicable
容器等級:	非該当	Packing group:	Not applicable
環境有害性:	非該当	Environmental hazards:	Not applicable
使用者への特別注意事項	知見なし	Special precautions for user	None known

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

15. 適用法令

消防法: 非危険物

その他の規則

16. その他の情報

用途に関する情報: 本品は工業用品質であり、記載または合意のないかぎり、用途は工業用のみとする。上述および推奨の使用法に記載されている。他の用途については、製造業者に問い合わせること。特に、特別な基準や規制の対象である製品に適用される。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 16. 08. 2024

製品: Luwax® A Powder / ルワックス A パウダー

バージョン: 9.1

(30043686/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 14.10.2025

【JIS Z 7252/7253 : 2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報が無いことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。